

井戸の支援をお考えの皆様へ



NGO 人材開発育成協会(TDO)



この度はカンボジアの人々のためにご支援をお考え頂き誠にありがとうございます。

このちらの書類は支援者の皆様にご支援先であるカンボジアについて、井戸支援現状などを知って頂きたく作成致しました。学校に作りたい、村に作りたいのようなご希望があるかと存じますが、一度こちらの資料を見て頂き、支援先をご検討頂ければ幸いです。

NGO 人材開発育成協会(TDO)

一同

水と世界

ユニセフによると世界では未だ、10億人以上の人々が衛生的な水を手に入れることが出来ていません。その中でも農村の人々は水をて入れることが世界中でも困難な状況になっています。しかし、水がないと言うことでどんな困ったことが起こるのでしょうか。



水がないと言うことは、人々にとって生きるために必要な水分を取ることが出来ません。人が水分を取ることが出来なければ、農村の人々は作物にも水をあげられず、仕事をする事が出来ません。彼らは生活を続けるために水を購入したり、自分たちで穴を掘り井戸を作ります。しかし、手作りの井戸は衛生環境が良くないので、下痢や病気の原因になります。ユニセフによると子どもたちの死亡原因の88%がこの下痢性の病気によるものだそうです。一日に亡くなる子ども の数は4,100人だそうです。

また水が手に入らないと言うことは、トイレのような衛生施設がないということにつながります。衛生施設がなければ子どもだけでなく大人も手を洗うことや洗濯もすることができません。皆さんは学校や家にトイレがなかったらと考えるとぞっとします。私たちの生活と衛生施設は切り離せません。

カンボジアの水



カンボジアにも発展の波が来ています。

でも、町は変わってきたけど村は・・・

皆さんはカンボジアにどのようなイメージを持っていますか。地雷やアンコールワットなど言葉が思い浮かぶかも知れません。カンボジアの面積は181.1万平方Km。これは日本の半分位の面積です。2013年のカンボジア政府の発表によると14.7万人です。一人あたりのGDPは\$933(USD)です。1970年から内戦などが繰り返されましたが、現在はASEANに加盟を果たし、一歩ずつ発展を遂げています。

昨今のカンボジアでは目覚ましい成長を遂げ、高層ビルなどが建設されています。と言うのは、都市部での話です。都市部から1時間車を走らせれば、主要産業が農業と言うこともあり畑や稲穂そして大自然が目の前に広がります。都市部ではエアコンやホットシャワーなどがあ

りますが、農村部は電気はなくバッテリーを使用し、家の明かりを付け、井戸水や雨水を使い生活しています。

そんな生活のためか、ユニセフによると何万人もの子供が命を落としているのと同時に、衛生施設の普及率が世界的にも低い国となっています。安全な水を手に入られるのは全人口の41%で、トイレなどの衛生施設の使用率はその中の17%だそうです。またカンボジア政府のスポーツ・青少年・教育省の発表によると学校の職員として従事している職員はジェンダー平等化が推進されているようです。しかし、ユニセフの報告によると、カンボジアの全ての学校の内、トイレがあるのは60%、その中でも水があり、きちんと利用できる学校のトイレは35%しかありません。このようにカンボジアは衛生的な水にアクセスすることが、学校でも難しくそのためトイレなど衛生施設が不足しています。これは多くの人が集まる学校の状況ですが、農村であれば更に多くの人水へのアクセスが難しくなっています。



市民の生活 日本では蛇口を開けば水はでます。また、少し歩けば公園やコンビニがあり、トイレや水を使うことができます。カンボジアの国民たちはどのようにしているのでしょうか。

ある家庭のお婆さん



「子どもと三人暮らしで、畑仕事やゴザを編み生活しています。毎日離れた井戸まで、水汲みにいきます」

お婆さんは子どもたちのために畑仕事前に、両手にバケツを抱えて井戸に水汲み向かいます。帰りには往路の何倍よりも重くなったバケツを抱えて帰って来ます。

先生と生徒が学校のために

「水汲みの行列が有名になってるみたいです。毎回先生とみんなで向かってます。」

この学校は一つのクラスが毎回交代で学校の全生徒用の水を汲みに向かっているそうです。水場までは40分掛かるので、当番のクラスは早く学校に来て、先生と水汲みに向かいます。



ないのであれば、作るしかない。



「村は森の中にあり、付近に水場がありません。井戸がないので、貯め井戸を掘りました。」

しかし、この井戸は乾季になれば井戸の水は無くなり、雨季でも大量の雨が降れば、水と一緒にゴミが井戸の中に入って、水を飲んだ村人はお腹を壊してしまうそうです。

村人の仕事にもよりますが、農業をしている場合は、生活用水に加えて、作物にあげる水も確保しなくてはなりません。

カンボジアの村人や農村部の学校は身近に安全に利用できる水がないため、このような問題に直面しています。ある家族は遠方へ、学校に水がなければ必要な水を誰かが用意します。必要な水を独自の方法で得ようとしています。身近な場所に井戸があれば、子どもが、家族が、学校のみんが、村のみんが、生活が変わるのにと思っているそうです。

昨今は世界各国からのご支援により、学校建設の際に井戸と一緒に支援して頂けるケースが増えてきました。学校への井戸支援の状況は少しずつ改善しています。しかし、地方の奥地ある学校は支援を必要としています。対して、村への支援は急を要しています。支援を決定の際に、支援先の情報を伝える資料を更にお送りします。それらを踏まえた上で、支援先を決定して頂けましたら、幸いです。

支援について 支援をご検討していただいた皆様には、支援先のご希望をお伺い致します。村や学校、井戸の種類などご要望を頂きましたら、井戸職人の方々と一緒に調査を行い支援候補地の資料をお送り致します。なかなか支援先が見つからないケースもございますので、お時間を頂くケースが ございます。

支援先を決定して頂いた後は、支援金を頂いた後、作業を始めます。どのくらいの期間で井戸が完成するなどご報告致します。職人の方々の前後のスケジュールなどにもよりますが、一ヶ月ほど掛かるケースもございます。完成後に報告書などをお送りして作業が完了となります。

報告書には施設の名前及び、土地の管理者の名前を入れますが、井戸が個人用として利用されるわけではなく、周辺のコミュニティの人々と共有します。農村部では塀や囲いもなく、一人の物はみんなでも共有することが出来ます。カンボジア人は助け合いの意識が強いので、多くの方から利用される井戸となりますので、ご安心ください。

井戸の種類



小型井戸
5万円

一般的な井戸です。村に一つあれば、ほとんどの村人たちが利用することができます。サイズも小型なので、使い勝手がよく、かなり小さな子どもでも利用することが可能です。地下水位が高い地域に利用されています。

大型井戸
20万円

井戸の深さが約50mの大型井戸です。基本的に電気ポンプ式ですが、手押しポンプ併用の物など予算と用途に合わせた形状になります。地下水位の低い土地でも水を汲み上げることができる事と電動ポンプでもとても使用が便利にできます。小型井戸が使えない地下水位の低い土地や大勢の人が使用する公共施設などでの活躍が期待されます。



タンク式井戸
40万円から



大型井戸に貯水タンクを組み合わせた物になります。貯水タンクを高い位置に設置し水道管、蛇口を取り付け、小さな水道施設をつくる事が出来ます。蛇口をたくさん取り付ける事もできますし、毎回ポンプを回す必要もなくとても利便性に優れます。大勢の人が集まるような施設での活躍が期待されます。

※2017年11月13日、井戸の建設費用を米ドルから日本円に改定させて頂きました。

水質検査

井戸掘る際に私たちの団体は水質調査を行います。現地の外部機関 RDI に委託し、水の成分を調査致します。ヒ素などの検査を行います。

またヒ素が出る場合には飲料に使用する事が出来ない為、ヒ素の出やすい地域を井戸候補地から外させて頂いております。実際には飲料以外の使用には有用でありますので井戸は必要とされておりますが、支援者の方にご心配をおかけする事やご理解を得にくい事を理由にしております。

保障 井戸が完成後、一年以内に故障などが起きた場合は私どもが責任を持って修理を行います。水が出なくなってしまうや故障など知らせを早く受けられることがロカール NGO の最大の特徴でございます。

また簡単なメンテナンスなどは、支援先の方々にも教え、長期的に井戸を利用できるように目指します。

NGO 人材開発育成協会(TDO)について

私たちの団体はカンボジアのローカル NGO でございます。創始者であるフンシンホン様はカンボジア人であり、日本へ留学した経験あり、そこでの経験を活かしながら、会社を始め、国のために自分ができることをしたい考えで NGO を設立しました。国の発展のためには教育による人材開発が必要と考え、現在は学校や図書館、グラウンドなどの建設支援や人々生活水準を高めるために井戸建設支援などを行っております。

井戸支援や上記の支援にご質問がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

住所: No.46, St.141, Sangkat Vealvong, Khan 7Makara, Phnom Penh City, Cambodia

電話: (+855) 23 210 109

FAX: (+855) 23 222 961

携帯番号: (+855) 017 664 427 (Cambodia)

E-mail: info@ngo-tdo.org

Website: www.ngo-tdo.org

対応日: 月曜日から金曜日

対応時間: 日本時間 10 時から 14 時 15 時から 19 時

